

Xコマンド

この章では、X で始まる Cisco Nexus 1000V コマンドについて説明します。

xml server max-session

許容される XML サーバのセッション数を設定するには、xml server max-session コマンドを使用します。

xml server max-session sessions

構文の説明	sessions	同時に許容される XML セッションの最大数を指定します。範囲は、 $1\sim8$ です。

デフォルト セッションのデフォルト最大数は 8 です。

コマンドモード グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、許容される XML サーバのセッション数を 6 に設定する例を示します。

n1000v# config t
n1000v# xml server max-session 6
n1000v#

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに
	関する情報を表示します。
xml server terminate	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに
session	関する情報を表示します。
xml server timeout	非アクティブな XML サーバ セッションを終了するまでに待機する秒数を
	設定します。

xml server terminate session

指定した XML サーバ セッションを終了するには、xml server terminate session コマンドを使用しま

xml server terminate session session-number

構文の説明

session-number	既存の XML サーバ セッションの ID を指定します。	範囲は、	0 ~ 214748364 で
	す。		

デフォルト

なし

コマンド モード 任意

サポートされるユーザ ロール ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、XML サーバ セッション 8665 を終了する例を示します。

n1000v# xml server terminate 8665

n1000v#

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに
	関する情報を表示します。
xml server	許容される XML サーバのセッション数を設定します。
max-session	
xml server timeout	非アクティブな XML サーバ セッションを終了するまでに待機する秒数を 設定します。

xml server timeout

非アクティブな XML サーバ セッションを終了するまでに待機する秒数を設定するには、xml server timeout コマンドを使用します。

xml server timeout seconds

構文の説明

seconds	セッション終了になるまでに XML サーバが非アクティブを維持できる最大時間
	を指定します。範囲は $0\sim 1200$ 秒です。

デフォルト

なし

コマンドモード グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、XML サーバのタイムアウトを 600 秒に設定する例を示します。

n1000v# config t

n1000v# xml server timeout 600

n1000v#

関連コマンド

コマンド	説明	
show xml server status	tatus XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに	
	関する情報を表示します。	
xml server	許容される XML サーバのセッション数を設定します。	
max-session		
xml server terminate	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに	
session	関する情報を表示します。	